

16 治安、防災

表16-1 刑法犯罪発生件数

単位：件

安全対策課調

年	総数	凶悪犯					窃盗犯	粗暴犯				
		計	殺人	強盗	強姦	放火		計	暴行	傷害	恐喝	脅迫
16年	2,979	11	—	6	4	1	2,300	93	34	37	20	2
17年	2,141	7	—	6	1	—	1,718	55	21	32	2	—
18年	1,806	5	2	1	1	1	1,430	74	39	31	1	3
19年	1,804	11	3	6	1	1	1,374	96	36	46	12	2
20年	1,678	6	2	3	1	—	1,236	111	69	37	2	3

年	知能犯				風俗犯			その他
	計	詐欺	横領	その他	計	わいせつ	と博	
16年	113	102	4	7	13	13	—	399
17年	88	84	3	1	8	7	1	265
18年	58	52	3	3	12	12	—	227
19年	42	39	—	3	9	9	—	272
20年	75	69	2	4	9	9	—	241

表16-2 災害見舞金支給金額別件数

単位：件、千円

安全対策課調

年度	支給件数						支給金額
	総数	2万円	4万円	6万円	20～30万円	その他	
15年度	10	2	—	5	3	—	1,146
16年度	9	1	—	4	2	2	1,044
17年度	10	—	2	6	2	—	940
18年度	5	1	—	4	—	—	260
19年度	11	5	1	5	—	—	440

※「その他」は、特定の条件に該当する場合に、入院1日につき2,000円を1日目から60日を限度として支給するもの。

表16-3 防犯灯管理状況

単位：灯

安全対策課調

年度	総数	水銀灯		蛍光灯		
		鋼管単独柱	計	鋼管単独柱	木柱単独柱	電柱等共架
15年度	6,560	24	6,536	605	36	5,895
16年度	6,669	23	6,646	613	36	5,997
17年度	6,780	23	6,757	631	34	6,092
18年度	6,873	23	6,850	648	32	6,170
19年度	6,949	23	6,926	659	30	6,237

表16-4 救急車出動件数

単位：件

(各年12月末現在) 消防管理課調

年	総数	火災	自然災害	水難	交通	労災	運動競技	一般負傷	加害	自行車損為	急病	その他
16年	4,403	34	14	—	644	53	22	526	74	75	2,578	383
17年	4,587	34	7	—	606	33	38	588	42	85	2,734	420
18年	4,596	22	13	—	577	48	24	575	60	73	2,769	435
19年	4,566	21	16	—	569	41	32	586	73	90	2,737	401
20年	4,161	14	18	—	516	32	23	535	53	75	2,558	337

表16-5 消防車出動件数

単位：件

(各年12月末現在) 消防管理課調

年	総数	火災	市外	救助	水防	支援	誤報・虚報	その他
16年	259	64	8	32	24	—	17	114
17年	242	42	6	33	14	49	19	79
18年	426	42	12	41	10	230	21	70
19年	495	38	13	34	15	302	10	83
20年	542	27	13	26	29	344	14	89

※支援出動とは、傷病者の救命率の向上等のため、救急隊と消防隊が連携して行う出動をいう。

表16-6 119番、テレホンガイド利用件数

単位：件

(各年12月末現在) 消防管理課調

年	119番					テレホンガイド		
	総数	火災等	救急	いたずら	その他	総数	火災等	医療機関
16年	10,005	118	3,014	1,725	5,148	8,625	1,506	7,119
17年	10,332	172	3,980	1,524	4,656	6,898	820	6,078
18年	9,843	246	3,992	513	5,092	6,137	1,530	4,607
19年	9,687	535	4,612	298	4,242	7,187	3,001	4,186
20年	9,165	555	4,170	312	4,128	7,184	3,228	3,956

表16-7 火災原因別発生件数

単位：件

(各年12月末現在) 予防課調

年	総数	たばこ	こんろ	かまど	風呂 かまど	炉	静電 スパーク	ストーブ	こたつ	ボイラー
16年	64	5	9	—	—	—	—	3	—	—
17年	42	4	9	—	—	1	—	—	—	—
18年	42	3	6	—	—	—	—	1	—	—
19年	38	3	5	—	—	—	—	2	—	—
20年	27	2	1	1	—	—	1	2	—	—

年	煙突・ 煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話 等の配線	内燃機関	配線器具	火あそび	マッチ・ ライター	たき火
16年	—	—	1	—	1	—	—	7	—	2
17年	—	—	1	—	2	—	—	—	—	—
18年	—	—	2	—	—	—	1	3	—	2
19年	—	—	1	—	—	—	1	3	1	1
20年	—	—	1	—	—	—	2	—	1	—

年	溶接機・ 切断機	灯火	線香	ガスバー ナー	火入れ	放火	放火 の疑い	その他	不明・ 調査中
16年	—	—	—	—	—	3	13	10	10
17年	—	1	—	—	—	2	10	5	7
18年	—	—	—	—	—	5	8	1	10
19年	—	—	—	—	2	6	6	—	7
20年	—	—	1	1	—	5	3	1	5

表16-8 消防団員数

単位：人

(各年12月末現在) 消防総務課調

年	総数	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
16年	220	1	2	5	8	16	52	136
17年	220	1	2	5	8	16	52	136
18年	214	1	2	5	8	16	52	130
19年	208	1	2	5	8	16	51	125
20年	215	1	2	5	8	16	52	131

表16-9 消防水利

単位：箇所

(各年12月末現在) 消防総務課調

年	総数	消火栓	公設防火水槽	私設防火水槽	プール	池
16年	1,363	972	194	180	16	1
17年	1,369	974	194	184	16	1
18年	1,376	976	194	189	16	1
19年	1,384	979	195	193	16	1
20年	1,393	980	195	201	16	1

表16-10 消防機械の配備状況

単位：台

(各年12月末現在) 消防総務課、消防管理課調

年	消防本部・消防署							
	はしご付消防自動車	消防ポンプ自動車			消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付き積載車	小型動力ポンプ	救助工作車
		はしご付	化学	水槽付				
16年	1	1	1	1	4	1	3	1
17年	1	1	1	1	4	1	3	1
18年	1	1	1	1	4	1	3	1
19年	1	1	1	1	4	1	3	1
20年	1	1	1	1	4	1	3	1

年	消防本部・消防署				消防団			
	救急車	指揮車 指令車	特殊車	その他	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付き積載車	小型動力ポンプ	その他
16年	4	2	2	7	8	8	2	—
17年	4	2	2	7	8	8	2	—
18年	4	2	2	7	8	8	2	—
19年	4	2	2	7	8	8	2	—
20年	4	2	2	7	8	8	2	—

表16-11 防火対象物・危険物施設件数および査察件数

予防課調

年 度	防火対象物		危険物施設	
	件 数	査察件数	施設数	査察件数
15年度	2,667	264	197	183
16年度	2,699	246	193	104
17年度	2,710	290	185	105
18年度	2,753	177	183	124
19年度	2,758	200	167	156

表16-12 消防力の整備指針と充足率

単位：所、台、%

(20年12月31日現在) 消防総務課調

区 分	署 所	消防ポンプ車	はしご車	化学車	指揮車	救助工作車	救急車	特殊車	非常用自動車	合 計
基 準	3	4	2	1	1	1	4	2	2	17
現 有	3	4	2	1	1	1	3	2	2	16
充足率	100	100	100	100	100	100	75	100	100	94

表16-13 地震防災応急対策整備状況

安全対策課調

年 度	災害用飲 用貯水槽 (基)		自主防 災組織 (団体)		軽可搬消 防ポンプ (台)		広域避 難場所 (箇所)		
		うち年度 内整備数		うち年度 内整備数		うち年度 内整備数		うち年度 内整備数	
15年度	18	—	108		1	51	5	22	—
16年度	18	—	113		5	56	5	22	—
17年度	18	—	118		5	60	4	22	—
18年度	18	—	109		4	60	—	22	—
19年度	18	—	114		5	60	—	22	—

年 度	避難所 (箇所)		備蓄倉庫 (棟)		食糧備蓄 (食)	
		うち年度 内整備数		うち年度 内整備数		うち年度 内整備数
15年度	30	1	37	4	81,000	15,000
16年度	30	—	40	3	81,000	17,500
17年度	30	—	42	2	81,500	18,500
18年度	30	—	44	2	81,500	18,500
19年度	30	—	46	2	88,000	18,500

※ 食糧備蓄は、賞味期限切れの廃棄分があるため、各年度購入分の計と総数とは一致しない。

※ 自主防災組織は、連合自主防災組織の自治会数を単位自主防災組織と改めたもの。